

電子テキストサービス利用規約

ネットワンシステムズ株式会社（以下「当社」）は、電子テキストサービス（以下「本サービス」）の利用にかかる規約（以下「本規約」）を定めるものとします。本規約は、申込者または利用者が本サービスの利用に関わる一切の事項に適用されます。

第1条（定義）

本規約において、以下の通り定義します。

（1）電子テキスト

当社ネットワークアカデミーが提供、または使用を許諾する電子テキスト（研修テキスト、ラボガイド、その他資料）を指します。

（2）電子テキスト提供システム

当社が電子テキストを提供するシステムを指します。また、当社がお客様向けの研修において作成されたお客様向けの電子テキストを含みます。

（3）利用者

本サービスを利用する者を指します。

（4）申込者

本サービスの申し込みをする者を指します。なお、利用者とは別に、本サービスの申し込みのみを実施する者も含みます。

第2条（利用目的）

申込者からのお申込みに基づき、当社が提供または使用を許諾する電子テキストは、利用目的を当社主催の研修受講に関する利用（以下「研修利用」）に限り、それ以外の目的での複製や販売、再配布および開発での利用を禁止します。また、電子テキスト提供システムの利用目的は研修利用に限り、それ以外の目的での資料、ソフトウェア、データなどの参照、アップロード、ダウンロードを禁止します。

第3条（本サービスの利用条件）

本サービスはインターネットに接続可能な環境において研修を受講する場合にのみ対象となります。実施形態および申込者の判断により、電子テキストではなく、紙テキストを選択することが可能です。

第4条（本サービスの提供）

下記の内容は、本サービスの料金に含まれるものとします。

（1）提供範囲

申込者が提出済の受講者リストの人数分を提供します。

(2) 提供の条件

提供する研修が確定し、ご発注後にテキストの準備を開始します。

(3) 情報の開示

研修の利用者への電子テキスト情報の開示を事前に行います。テキストの情報は電子メールにて送付のため、メールアドレスを事前に入手します。

(4) 接続アカウント（ログイン ID）の利用

利用者個人毎に接続アカウント（以下、「ログイン ID」）を発行します。ログイン ID を第三者に貸与し、当該第三者が本サービスを利用してはならないものとしします。

(5) 閲覧期間

研修開始日から1年間とします。

(6) 閲覧不可期間

電子テキストサービスはメンテナンスやバージョンアップ等のため、閲覧ができない場合があります。その情報は当社ウェブサイトに掲載します。

第5条（利用条件）

本サービスの利用条件は、下記の通りとします。

(1) 本規約への同意

利用者は、電子テキストおよび電子テキスト提供システムの利用においては、本規約すべての記載内容について同意し、契約したものとみなされます。

また、利用者が電子テキストおよび電子テキスト提供システムを将来引き続き利用する場合は、その時点で有効な本規約に同意しているとみなされます。

(2) 本規約の変更

当社は以下の場合に、当社の裁量により、本規約を変更することができます。

① 利用規約の変更が、利用者の一般の利益に適合するとき。

② 利用規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。当社は利用規約の変更にあたり、変更後の利用規約の効力発生日の1ヶ月前までに、利用規約を変更する旨および変更後の利用規約の内容とその効力発生日を以下の URL の当社ウェブサイトに掲示、または利用者に電子メールで通知します。

URL：<https://www.netone.co.jp/service/lifecycle/academy/terms/>

変更後の利用規約の効力発生日以降に利用者が本サービスを利用したときは、利用者は、利用規約の変更に同意したものとみなします。

(3) 利用の制限

電子テキストは当社が著作権その他の権利を有しており、利用者は当社の承諾な

しには、いかなる形態においても電子テキスト全部もしくは一部について複製、改変、二次的著作物の作成、または第三者への再許諾、貸与、転載、公衆送信その他の利用を禁止します。

第6条（本サービス提供の中断）

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合、本サービスの提供を中断することができるものとします。
 - （1）当社設備の保守上または工事上やむを得ない場合
 - （2）当社設備にやむを得ない障害が発生した場合
 - （3）当社以外の電気通信事業者が電気通信サービスの提供を中止することにより、本サービスの提供を行うことができない場合
2. 当社は前項による中断の必要が生じた場合には、事前にお客様に通知するものとします。ただし、緊急やむを得ない場合はこの限りではありません。

第7条（利用の制限）

1. 当社は、天災事変その他の非常事態が発生し、もしくは発生するおそれがある場合は、災害の予防、救援、交通、通信もしくは電力の供給の確保または秩序の維持に必要な通信その他の公共の利益のために緊急を要する重要通信を優先的に取り扱うため、本サービスの提供を制限または停止することができるものとします。

第8条（本サービスの廃止）

1. 天災、障害、不測の事故等、当社により復旧が困難と判断された場合、当社は本サービスを廃止または休止することができるものとします。
2. 当社は、1ヶ月前までに利用者に通知することで、当社の都合により本サービスの全部または一部を廃止または休止することができるものとします。本サービスの廃止により、利用者が損害を被った場合でも、当社は一切の責任を免除されるものとします。

第9条（知的所有権）

当社の知的所有権において利用者は、本サービスに関連するすべての権利、所有権、および利益が当社に帰属し、当社の権利が国内及び他国の知的所有権法によって保護されていることを認めるものとする。これに基づき、利用者は本サービスおよびそのデータをコピー、転載、改変および変更しないことに同意するものとする。当社の権利には、当社が開発し提供する本サービス、及び本サービスに関連するすべてのソフトウェアに対する権利が含まれるものとします。

第10条（責任の制限・損害賠償）

1. 当社は、当社の責に帰すべき事由を除き、お客様が本サービスの全部または一部の利用ができないことにより発生する、あらゆる損害について理由の如何を問わず一切の責任を負わないものとします。
2. 当社は、第三者がログイン ID を不正に使用する等の方法で、本サービスを不正に利用することにより利用者または第三者に損害を与えた場合について理由の如何を問わず一切の責任を負わないものとします。
3. 利用者が、利用者の責に帰すべき事由で本サービスの利用により第三者に対し損害を与えた場合、利用者は自己の責任によりこれを解決し、理由の如何を問わず当社にいかなる責任も負担させないものとします。
4. 電子テキストおよび電子テキスト提供システムの利用に関して、利用者が被った損害に対する当社の損害賠償責任は、債務不履行、法律上の契約不適合責任、不当利得、不法行為、その他請求原因・訴訟形態の如何にかかわらず、利用者に当該研修の受講料としてお支払いいただいた金額を限度とします。当社は、当社に故意又は重大な過失がある場合を除き、逸失利益、無体物に生じた損害、第三者から利用者に対してなされた損害賠償請求に基づく損害、特別損害等については、損害を賠償する責任を負いません。なお、当社は、当該損害賠償責任に代えて、当社が合理的と判断した研修の再提供を行うことができるものとします。また、電子テキストおよび電子テキスト提供システムの利用に関して、利用者が本規約に違反することにより当社または他者、他組織に損害が発生した場合は、利用者がその損害賠償責任を負うものとし、当社は一切責任を負わないものとします。

附則

本規約は、2022年12月5日から実施します。